

ベトナムの歴史

History of Vietnam

紀元前 4世紀～3世紀頃
北部にドンソン文化
中部にサーフィン文化

2世紀頃
南部にオケオ文化

3世紀
林邑（チャンパーの前身）が中国南朝にさかんに朝貢

7世紀
チャンパーの聖地ミーソンの造宮始まる

761～767年
阿倍仲麻呂が安南都護府（現在のハノイ）に赴任

939年
呉権（ゴ・クエン）により、中国から独立

1010年
李太祖（リ・タイ・トー）が都をタンロン（昇龍）＝ハノイに定める。
李朝成立

1054年
李聖宗（リー・タイン・トン）（3代目）が国号をダイ・ヴィエト（大越）と定める

1225年
李朝の女帝昭皇が陳太宗に譲位。
陳朝成立

1287年
陳興道（チャン・フン・ダオ）が元軍を白藤（バクダン）江河口で撃退する。（元軍のベトナム侵攻は1251年・1258年・1287年の計三回。日本の元寇は1274年・1281年）

1400年
胡（ホー）氏の篡奪。
胡朝成立

1406年
明軍が侵攻

1428年
黎利（レ・ロイ）が明軍を撃退し即位、黎太祖（レ・タイ・トー）となる。
黎朝成立

16～18世紀
北部は鄭（チン）氏、南部は阮（グエン）氏の支配

17世紀前半
このころ朱印船貿易栄える

1802年
阮福映（グエン・フック・アイン）がフランスの援助を受け阮朝建国。ベトナム最後の王朝。中部のフエに都をおき、ベトナムの南北を初めて統一

1884年
第2次フエ条約。ベトナム全土がフランスの植民地となる

1945年
ホーチミンが「ベトナム民主共和国」独立宣言

1959年～
ベトナム戦争

1973年
パリ和平協定（ベトナム和平協定）・日本と国交を樹立

1986年
ドイモイ（刷新）政策始まる

2010年
ハノイ建都1000年祭

2013年
日越外交樹立40周年、福岡県・ハノイ市友好提携5周年を記念し九州国立博物館で特別展「大ベトナム展」開催



世界遺産 タンロン遺跡



白藤江の杭 蒙古襲来の記憶
(木村淳氏 Institute of Archaeology, Hanoi 提供)



五行山の華嚴洞 普陀山霊中仏碑



世界遺産 フエ 阮朝の王宮



世界遺産 ミーソン遺跡
チャンパー文化の華



谷弥次郎兵衛の墓



オケオ



サーフィンの夕日



クーラオチャムの海岸



世界遺産 ホイアンの日本橋

Vietnam

